

21世紀COEプログラム「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」

平成17年度成果報告会の開催について

首都大学東京の建築学専攻では、平成15年度「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」が世界最高水準の研究教育拠点の形成を目指した国の重点的支援策である「21世紀COEプログラム」により採用され、プロジェクト実施連携研究を展開しています。その成果は実際の建築物にも活用されはじめています。今回、研究関係者のみならず都民や行政関係者など多くの皆様に、研究成果を広く知っていただくため、以下のとおり成果報告会を開催いたしますのでお知らせいたします。

- 1 日時 平成18年5月25日（木） 10時から17時（開場9時45分）
- 2 会場 首都大学東京南大沢キャンパス講堂(小ホール) 京王線南大沢駅下車徒歩3分
- 3 その他 参加費は無料です。事前申し込みも不要です。

発表プログラム

- 10:00-10:10 開会・主旨説明
- 10:10-11:30 連携研究・オーラル発表
- 11:30-12:10 連携研究・ポスターセッション
- 12:10-13:30 昼食
- 13:30-14:50 実施プロジェクト・オーラル発表
- 14:50-15:30 実施プロジェクト・ポスターセッション
- 15:30-17:00 講評会

実施プロジェクト(A111:階段一体型
エレベータ付加システムの開発)



---「連携研究」と「実施プロジェクト」---

「連携研究」は多摩ニュータウンの集合住宅や公共施設の再整備、下町建築ストックの地震リスク情報化などの東京を始めとする巨大都市の建築ストックをいかに更新・再生するのか という研究です。

「実施プロジェクト」は「連携研究」によって得られた成果を考慮して、実在する宿泊施設、団地型集合住宅、木造住宅、店舗併用住宅の建築コンバージョンを、建築設計から竣工に至るまで、本プログラムで実現した成果です。

---主な（予定）発表者---

本学 深尾精一教授（拠点リーダー）、石野久彌教授、小泉雅生准教授、山田幸正准教授、吉川徹准教授 ほか

---パネリスト---

伊藤史子先生（新潟大学経済学部経営学科助教授）、宇野 求先生（千葉大学工学部都市環境システム学科教授）、野沢 正光先生（野沢正光建築工房）

問い合わせ先

公立大学法人首都大学東京 経営企画室教育研究支援課 (042)677-1312(直通)

(研究及びプロジェクトの内容に関すること)

首都大学東京 都市建築ストック賦活・更新研究センター (042)670-8608(直通)

(参考)

「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」の概要

20世紀後半に蓄積された、**大都市の多量かつ多様な建築物のストック**について、具体的な建築物を対象とするプロジェクト実施連携研究を展開し、**既存ストックを活かしつつ機能を高める総合的技術を開拓**します。また、その技術を担う、専門性と包括的実践性を兼ね備えた人材を育成します。

本プロジェクトは平成15年度分の「21世紀COEプログラム」に採択され、**大学の使命である大都市の課題解決に資するもの**でもあります。

詳細は <http://www.4-met.org/> をご覧ください。

「21世紀COEプログラム」とは

21世紀COEプログラムは、「大学の構造改革の方針」（平成13年6月）に基づき、平成14年度から文部科学省に新規事業として「研究拠点形成費補助金」が措置されたものです。

我が国の大学が、世界トップレベルの大学と伍して教育及び研究活動を行っていくためには、第三者評価に基づく競争原理により競争的環境を一層醸成し、国公私を通じた大学間の競い合いがより活発に行われることが重要です。このプログラムは、我が国の大学に世界最高水準の研究教育拠点を形成し、研究水準の向上と世界をリードする創造的な人材育成を図るため、重点的な支援を行い、もって、国際競争力のある個性輝く大学づくりを推進することを目的としています。

詳細は <http://www.jsps.go.jp/j-21coe/> をご覧ください。

首都大学東京21世紀COEプログラム

「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」

平成17年度成果報告会

日時：2006年5月25日木曜日

10:00-17:00

会場：首都大学東京南大沢キャンパス講堂（小ホール）

（最寄り駅：京王相模原線南大沢駅下車徒歩3分）

参加費：無料

4-Met Center



プロジェクト実施連携研究一覧

- A111 階段一体型エレベータ付加システムの開発
- A11 修景 団地型集合住宅エレベータ付加による修景プロジェクト
- A11 団地型集合住宅トータルリモデル 集合住宅ストック活用に関する情報収集・発信
- A113 公共集合住宅戸別改善リモデル実施実験
- A114 集合住宅団地における参加型再生プロセスに関する研究
- A12 持続的高齢者居住からみた多摩ニュータウン集合住宅の再整備要件に関する研究
- A15 団地型集合住宅の外観美観の改善手法
- A16 構造躯体の劣化修復技術とその構成材料の再資源化技術・設計戦略
- A41 ベトナム・ハノイの近代集合住宅地の改善計画
- B112 神田地区における住民主体の地域賦活・景観形成シナリオ形成支援技術の開発
戦後における都心建築ストックの更新メカニズムのオーラルヒストリー
- B114 神田地区を舞台にした建築・まちづくり教育の実践的展開
- B115 下町建築ストックの地震リスク情報化とその地域での共有化
- B116 神田地区における空地（くうち）リニューアルによる町並み再生に関する実践的研究提案
- B21 コンバージョン建築の総合的検討とケーススタディ
- B22 制振手法による既存建物の耐震性向上
- B32 事務所ビルの共有部分に関する賦活更新手法の開発研究

- C12 多摩市公共サービスネットワークの最適配置計画の立案
多摩市公共施設の総合的コンバージョン援用システムの開発
多摩市公共施設の施設機能再編成計画
- C143 公共施設機能と利用者ニーズの分析-多摩市をモデルとして-
- C21 既存学校施設の現代化リモデル 既存学校校舎の転用
学校建物に適した耐震補強システムの提案
学校コンバージョンマニュアルの出版
小中学校コンバージョン設計手法の解明
小中学校コンバージョン工事計画の合理化手法の提案
- C25 耐震改修時における構造耐震指標Is値に関する規定の緩和
- D112 屋根を用いた自然エネルギー利用システム
- D113 新天井冷房システムの実験
- D114 R C戸建住宅の外断熱改修
- D115 R Cビルの内断熱改修計画
- D32 クールルーフとクールスポットによる屋根改修計画
- D41 居住者参加型給水システムの更新計画及び更新技術構築の検討
- D51 緑化コンクリートパネルの利用による既存ストックの建築環境改善
- E11 木造密集住宅地の段階的改善
- E21 温熱環境の視点からみた木造密集住宅改善提案
- E51 横浜市内の木造庫裏の断熱改修及び構造補強計画
- E514 杉並区内の木造戸建住宅の構造補強計画
- E71 中廊下型の宿泊施設を住居の離れとする用途転用計画
- F11 都市建築時空間多様性調和工学の枠組みの構築

プログラム

- 10:00-10:10 開会・主旨説明
- 10:10-11:30 連携研究・オーラル発表
- 11:30-12:10 連携研究・ポスターセッション
- 12:10-13:30 昼食
- 13:30-14:50 実施プロジェクト・オーラル発表
- 14:50-15:30 実施プロジェクト・ポスターセッション
- 15:30-17:00 講評会
- 17:30-19:00 懇親会（有料）

プログラム概要

20世紀後半に蓄積された、大都市の多量かつ多様な建築物のストックについて、具体的な建築物を対象とするプロジェクト実施連携研究を展開し、既存ストックを活かしつつ機能を高める総合的技術を開拓する。また、その技術を担う、専門性と包括的実践性を兼ね備えた人材を育成する。

主催：首都大学東京都市建築ストック賦活・更新研究センター
住所：〒192-0364 東京都八王子市南大沢2-2パオレビル6F
TEL：0426-70-8608 FAX：0426-70-8135

URL: <http://www.4-met.org/>



The 21st century COE program of Tokyo Metropolitan University
Development of Technologies for Activation and Renewal of Building Stocks in Megalopolis